

平成25年度第13回新たな市政運営の総合的な指針に係る庁内策定検討
委員会

日時 2013年11月6日（水）

午後5時

場所 災害対策本部室

日 程

1 開会

2 議題

- (1) 検討委員会の開催結果について（資料1）
- (2) 市民意識調査連動型ワークショップの開催結果について（資料2）
- (3) 重点方針策定の考え方と素案について（資料3-1～3-4）
- (4) その他

3 閉会

次回は、11月14日（木）午後3時30分からです。

（事務局 企画政策課 内線2171）

平成 25 年度第 1 2 回新たな市政運営の総合的な指針庁内策定検討委員
会議事概要

1 日時 2013 年 10 月 31 日（木）午前 8 時 30 分～11 時 45 分

2 議題

(1) 検討委員会・専門部会の開催結果について

資料 1-1～1-2 については、前回の検討委員会及び専門部会の開催結果概要であるので、後程ご確認いただきたい。

(2) 市民意識調査連動型ワークショップの実施について

調査結果について、資料 3 に沿って説明した。10 月 29 日に開催したワークショップについては、市民が 16 人、職員が 16 人（理事者を除く。）となった。進行としては、指針の策定についての説明、意識調査結果の報告、ワークショップという形で進めた。ワークショップ後は結果発表と市長、副市長との意見交換を行った。主な意見としては、歴史文化、自治会活動、商店街の衰退、少子化、道路・都市基盤整備の推進、まちがどの相談室の設置、安全・安心、防犯、交通の推進等に関する意見があった。次回は 11 月 2 日午後第 3 庁舎で開催する予定である。

(3) 重点方針策定の考え方と素案について

資料 2-1 にある「重点方針」は今回新たに設定したものである。第 2 章は重点化、絞込みということで、都市像から 3 つの視点と市民と分野から選定した 5 つの重点項目によって絞り込むということとしている。これらを市民にメッセージとして浸透しやすくするために、重点方針の素案を設定したものである。

(質疑・意見等)

(重点方針について)

- 重点方針 2 は「みんなと一緒に～」 「みんなで～」 のほうが良い。
 - ☆ 「みんなとまち」 みんな+まちという意味である。検討したい。
- 重点方針 1, 5 も「みんな～」 ということを書いたほうが、マルチパートナーシップの構築を前に出せると思う。
- 見ると総花的にも感じるが、ここで一端絞込みをしたということである。

- ◇ イラストは、もっといろいろな人をのせてほしい。
- 重点方針3は「デザインする」ではなく、「つくろう」などのほうが良い。
- 資料p2の市民ワークショップのところについては、市民との取組としてアンケート調査や、郷土づくり推進会議との意見交換等も載せて欲しい。
- 8つの基本目標が目立たない。もう少しPRしてほしい。
- 資料p2, p3の整合を取るように修正してほしい。
- 重点項目などのキーワードが5つの重点方針にそれぞれに関係するのではないか。市民に誤解を受けると思う。
- ◇ 施策への事業のぶら下がりの際に、施策との関係性のわかりやすさを選んだものである。
- 分かりやすさという点は理解できるが、掛け合わせのキーワードは無理に当て込めないほうが良い。都市像はすべてに共通するという論理のほうが、無理がないと思う。重点項目のみ記載するほうが良い。
- p3の郷土愛, 人の輪, 元気は中央に置いたほうが良い。
- 元気の項目は、「主に」などを付けたほうが良い。マルチパートナーシップ＝「みんな」の表示が長いので、修正して欲しい。
- マルチパートナーシップは「みんな」ではないので、イコールで表現してはおかしい。
- ◇ 矢印で表現する等を検討したい。
- ◇ みんなを生かす理由は、市民全体に目配りしているんだという説明も可能であると思う。「みんな＝市民」という修正も可能かも知れない。検討する。
- ◇ みんなは2面性があるって、全員と協働であると思う。そこを整理して欲しい。みんなは政策的にも使っている言葉である。
- ◇ 「みんな＝市民」はどうかと思う。今、市が何を重点的に取り組むのかという点はいい続けてきていることである。クリアに分かりやすく表現していく必要がある。そのために5つの重点方針を設定して、整理している。基本方針から重点項目をピックアップしたのではなく、あくまでも喫緊の課題からの整理である。市民にもこの点の説明をすることが必要である。20年先の方向性に基づいて今、何をすべきか、ということ

での整理を目的としている。個人的には「子ども」は違和感があつて、子育てのみで良いのではないか。世代の輪切りは説明が難しい。説明もシンプルで分かりやすく、理屈の通った整理をしていきたい。

- 資料2-1は今回限りの資料か。
 - ☆ 今回のみであるが、内容は冊子等に反映をしていきたい。
- 都市基盤については重点方針から除かれている。重点方針になくて、施策がちりばめられていくとおかしい。
 - ☆ 重点方針で総合計画との差別化することを優先しているの、このような形になっている。
- 「安全・安心」は大きすぎて分かりづらい。災害への備え、交通安全、防犯などで少し狭くしたほうが良い。
- 「子ども」という特定の世代を付記するべきかどうか。
 - ☆ 「子育て」には小学生ぐらいのイメージがある。「子ども」は、青少年なども含めたイメージを感じている。
- 5つにまとめたということは絞ってきているというイメージも持てて良い。「子育て」は生涯子育てなので、厳密に言えばいろいろあると思うが、やわらかく表現するのであれば「子ども・子育て」という表現が良い。
- 行政計画として、「みんなを」なのか「みんなで」なのか、どちらが適切であるかという判断も必要である。重点項目3で言えば、「歴史・文化」だけでないので整理していくなかで誤解を生じるかも知れない。これをメインでという説明が必要である。地域をデザインすることとまちが元気になることの差異が分かりにくい。
- 重点項目の根拠として、導き出された経過を記載すべきである。
- 重点項目がないほうが齟齬がなく、分かりやすい。
- 横版資料についても説明を追加すべきである。
 - ☆ 事務局で再整理していく。

(重点施策について)

- 重点施策については、5つの重点方針に紐付くものである。施策名等については変更をしているので資料2-2で確認をして欲しい。
- 重点事業については通知されるのか。

- 現状のものは提案レベルである。事業についてはヒアリングのなかで企画部門と各事業部門とで相談していきたい。

(重点方針1)

- 市民病院は、重点方針5ではないか。医療、保健についてはどこに入れていくのか。市民病院の機能強化を健康という観点から検討していただきたい。
- 100億円以上の費用を要していくのにもということもあるし、逆にもうやることが決まっているので、わざわざのせなくてもいいという意見もある。
 - ◇ 西館の再整備の検討も進めているので、お願いしたい。
 - ◇ 市民病院の機能強化と医療については重点方針5に位置づけていくべきと思う。
 - ◇ 健康づくりと医療とは違うので、病院の整備という観点で判断して差し支えない。
- 都市基盤と公共施設の言葉の整理を明確にしてもらいたい。
- 固有名詞(路線・橋梁)が入っているものと入っていないものがあるので整理したい。道路であれば新たな基盤なのかバリアフリーなのか分かりにくい。
 - ◇ 逆にどこに課題があって、どこに盛り込むべきか。
 - ◇ 交通ネットワークが課題と捉えている。事業は市道新設改良費だが。
 - ◇ 予算科目であるか、市民に分かりやすい事業表記にするかで統一したほうが良い。
 - 見せ方と正式なもので分けたい。市民に分かりやすいものということは当然であるので、事務事業名と分かりやすい名前を併記しながらどちらを前に書くのか、メインにするのかということを考えている。
 - 次回からは併記してほしい。
- 「災害に強いまちづくりの推進」と「津波対策の推進」については分けたほうが良いのではないか。津波対策については避難関係、橋梁、鶴沼市民センター関係事業が想定される。

- p 4の重点施策5～6は、公共施設と都市基盤施設を分けて、それぞれを整備促進とする。(公共施設の整備充実, 都市基盤施設の整備充実)

(重点方針2)

- 土木部については都市拠点の活性化の関係で新庁舎前の歩道橋がある。
- 市民意識調査では、商業が低いが経済部としての施策のくくり方はどうか。
 - ◇ 部としては「地産地消」は要らない。政治判断もあると思うのでそこで考えていただきたい。外国人観光客というよりは「国内外」として欲しい。
- 市民自治の2重点施策はここで良いのか。
 - ◇ 基本目標と体系的にしないのであれば市民活動と地域活動は分けて構わない。施策7と8は統合して良い。
- みんなの元気を生み出すのであれば、就労支援、マイノリティの社会参加、「お互いさん」関係など両方に掲げて、別掲、再掲で整理したほうが良い。

(重点方針3)

- シティプロモーションは重点方針2のほうが良い。
- 再整備についてはまとめる(重点施策1)のか、個別なのかを考えていただきたい。
 - ◇ 重点施策5については保育環境の充実のなかで対応したい。
- 市民文化ゾーンについては全体のあり方を含めて位置づけて欲しい。
 - ◇ 「市民文化の醸成」を施策として、再整備事業として紐付けていく。
 - ◇ 施設名等がイメージできないレベルで施策をまとめて欲しい。
 - ◇ 一方で、大雑把だと何をしたいのかが分かりにくくなるので注意が必要である。次回までに修正したい。
- 下土棚遊水地について、ビオトープは少ない。スポーツ利用がメインであるので、重点方針2のほうが良い。
- 養浜事業は、県主体なので除外したい。ほかにも追加という話になる。

(重点方針4)

- 保育施設の再整備計画について記載していく。

- 支援を必要とする児童生徒については幼児も含めて教育部でも検討したい。
- 「いじめ・体罰～」よりは「いじめ・暴力防止事業」という形とし、トータルで扱いたい。
- 子育てというと育てる側になってしまうので、子どもの記載はやはり必要である。「子ども・子育て」という方向性でお願いしたい。フレーズとしても良く使われている。
 - ☆ 少子高齢化で言えば少子だけを取り上げられているので、子どもを一人歩きさせないようにする必要があるが、ワンフレーズのくくりとしての説明をしっかりとしていく（書き込んでいく）ようにしていきたい。
- 待機児童の解消を保育環境の充実に合体して修正する。
- 学校施設警備計画を学校施設整備計画に修正する。その場合公共施設再整備プランを各部で整備するという点について調整が必要である。
- 学校教育活動の充実では大括り過ぎるので何か特化できるところはないか。
 - ☆ 重点事業については、教育で3年間集中的に行うものとして、ICT、相談、中学校給食として特出したものである。恒常的に重点を置いているというものは極端に言えば全部である。教育の中での最重要課題として出させていただいた。施策名称については、持ち帰り検討したい。
- しぶやがはら保育園の改築等がある。載せるべきか。また、事業についてどういう視点で載せるのか、整理の規準を示して欲しい。
- 事業については、次回中心に議論したい。
- 毎日当たり前にやっていく事業の重点化の必要性と施策の重点化、藤沢市、鈴木市政として重点化する必要性とは違うと思う。中途半端に載せていくということは逆に説明できなくなる。
- 哲学の部分として弱者の視点が施策構築にない。
 - ☆ 対応したい。政治的な配慮で全部載せることは予定していないので重ねて申し上げておく。ただし「みんな」という部分は指摘のところを踏まえて強調して書き込んでいく。

(重点方針5)

- 健康づくりだけでなく、医療について課題として追加すべきである。
- 「高齢者福祉・在宅サービスの充実」については、「高齢者福祉・在宅サービス・在宅医療の充実」として、保健医療部も含めていただきたい。
- 市民病院については、重点施策・事業を追加する。
- 「公園への運動遊具～」は「健康遊具」に修正する。
- スポーツについては、ハード系は重点方針2，ソフト系は重点方針5というような切り分けはどうか。
 - ◇ そのように考えていた。第2章の整合性と実際の成果からすれば分けることは良いと思う。
 - ◇ 分かりにくくならないか。スポーツというキーワードに引っ張られないか、市民に分かりにくくないかというところも考えて欲しい。
 - ◇ ひとつのほうの方が分かりやすいと思うが、競技スポーツと市民スポーツで分けることもあるのかと思う。整理の問題であるので議論してほしい。
 - ◇ 切り口の問題で、オリンピックを前面にもっていくことから元気、スポーツの方向性もあったが、今のまとめ方であれば重点方針5であると思う。
- オリンピックの波及効果は、経済部、生涯学習部には認識、見解があるという意味から、重点施策にオリンピックという言葉は施策のフレーズとしては入れたほうが良いと思う。
 - ◇ 外国人観光誘客については、オリンピックがあるから外国人を重点的に取り組む。国内は今までどおりやっていたということでも良いのではないか。
 - ◇ 国内でオリンピックを見に来る人も多いと思うので、外国人に留めたくない。
 - ◇ オリンピックについては、市が積極的にアプローチをして市で実施しようというレベルにはなっていない。スポーツ振興という視点であれば自らのものであるので、オリンピックを機会と捉えることは可能であると思う。オリンピック選手の育成＝スポーツのような事業展開があれば市の施策となる。
- 交通まちづくりについて、課題と施策の目標に交通の内容を記載すべき

である。事業名を移動円滑化の推進とすればバリアフリー、コミバスも含まれる。

◇ 重点施策2又は3が適切ではないか。

◇ 支えるという意味では重点方針5でよい。

- 5日の正午までにいただけるものについては、6日に反映して配布できるようにする。事業の積み上げから施策、事業を考えていくことが分かりやすいと思うので、意見をいただきたい。

◇ 新規、拡充、早期化等の名称を明確にしておいて欲しい。

◇ 新規、拡充、早期化、充実、具現化等の整理を図る。

- 新規提案事業の取扱はどうするのか。事業によって重点的に見せている施策もあると思うので整理して欲しい。

◇ 整理をして、個別に相談する。(企画)

- 横断的な取組も多いので漏れがないようにお願いしたい。

(4) その他

広報、レディオ湘南、ケーブルテレビの放映、特集を行っているのを見て欲しい。

市民意識調査連動型ワークショップの開催結果について

1 開催結果概要

(1) 開催内容

- ア (仮称) 新たな市政運営の総合的な指針について
- イ 「市民生活に関する意識調査」の結果について
- ウ 重点的に取り組むべき課題等に関する意見交換 (ワークショップ)

(2) 開催日程

	日 時	場 所
1	10月29日(火) 午後6時30分～9時10分	長後市民センター 3階ホール
2	11月2日(土) 午後1時30分～4時10分	藤沢市役所 第3庁舎第3会議室

(3) 参加者数

	会 場	参 加 者 数 (人)		
		市 民	職 員 等	合 計
1	長後市民センター	16	13	29
2	藤沢市役所	9	17	26
合計		25	30	55

(4) 周知方法

- ア 無作為抽出による市民生活に関するアンケート調査の対象者2,029人
- イ 市内4大学への周知
- ウ 広報ふじさわ(10月10日号)への掲載等

2 市民意見等の内容

(1) ワークショップでの主な意見

長後市民センター

- ・ 交通や観光において南北格差を解消すべき。
- ・ 街づくりは人づくりであり、市民自治の支援策をすべき。
- ・ 長後地区の都市計画が遅れている。湘南台は農地だったので進み、古くからの町は難しいのか。道路に歩道もないので安全・安心対策を望む。
- ・ 様々な事象を捉えた受付や案内のできる総合的窓口が市民センターにあってもよい。
- ・ 商店街を元気にするために、駅を中心とした基盤整備が必要である。
- ・ 歴史的資産を活用した、藤沢北部の観光拠点の形成を望む。

藤沢市役所

- ・ 福祉に関するサービスは充実しているが、ネットワークがなく情報がほしい。
- ・ 藤沢駅周辺の商業活動が衰退しており、心配である。
- ・ 自治会活動について、更なる地区毎にあった活性化策が必要である。
- ・ 都市開発が進んでいる場所こそ雨水対策が必要で、水害の重点エリアへの対策を望む。水害対策研究等について幅広い周知をお願いしたい。
- ・ 介護施設に入らない対策として、コミュニティー・仲間づくりが重要である。頑張る人を応援するシステムの構築を望む。
- ・ 子どもと地域とのふれあいが希薄であり、子どもには安全面からむやみに挨拶をするなという風潮になっている。

(2) アンケート結果

別紙のとおり

「別紙」

市民ワークショップアンケート結果

10月29日、11月2日に開催した市民ワークショップにおいて参加者に依頼したアンケートの結果については、次のとおりです。

1 回答状況等

(1) 回収数 23枚（未回収2枚）

(2) 回収率 92.0%

2 集計結果

(1) 年代・性別

	人数	男性	女性
30歳代	1	1	0
40歳代	2	1	1
50歳代	4	1	3
60歳代	5	3	2
70歳代	7	6	1
80歳以上	4	3	1
合計	23	15	8

(2) 居住等地區

	人数		人数
藤沢地区	2	湘南大庭地区	2
村岡地区	2	長後地区	10
鵜沼地区	1	湘南台地区	3
辻堂地区	1	六会地区	1
明治地区	1	合計	23

(3) 開催を知ったきっかけ

質問項目等	件数
無作為抽出によるアンケート調査	9
学校から（市内4大学）	0
知人等の誘いで	9
広報ふじさわ	0
その他	5
合計	23

(4) 今回の手法について（アンケートとワークショップの組合せ）

質問項目等	件数
大変よかった。	8
だいたい良かった。	10
あまり良くなかった。	3
良くなかった。	0
わからない。	1
無回答	1
合計	23

(5) 主な自由意見

長後市民センター

- ・ 市民力とは地域力である。ボランティアの育成が必要である。
- ・ 分野別重点課題の39項目に限定せず、今までに出された意見も取り入れてほしい。
- ・ 様々な方の意見が聞けてよかった。また理事者等の意見をもらえて参考になった。

- ・ いつも同じ意見、いつも行政に求める、自分は何をするのだ！
- ・ アンケートの回収率が低く、ワークショップの参加者も少なく、関心が出てないのか、あきらめなのでしょうか。人づくり、ペット条例に取り組んでほしい。
- ・ 弱者体験（車いす、妊婦体験、弱視等）が出来る道具、機会の提供を期待する。小学校に扇風機導入を、高齢化社会を見据えて火葬場の拡充を検討いただきたい。

藤沢市役所

- ・ 人の集め方に工夫が必要であったと思う。
- ・ 藤沢駅周辺整備については、辻堂・川崎その他と比較してユニークなものにしてほしい。
- ・ もっとこのような機会があれば良いと思います。

No.	意見等の内容	対応状況	区分
1	重点方針の「みんなとまち」は、「みんな+まち」という意味であるので、分かりやすく表現を改める。	重点方針2を「みんなとまちが元気になる魅力と活力を生み出そう！」に修正します。	0_重点方針の考え方等
2	マルチパートナーシップの構築を前提とするため、重点方針1, 5も「みんな～」ということで書き出す。	重点方針1は「みんなの命と財産を守る災害などへの備えを進めよう！」に重点方針5は「みんなに希望と笑顔があふれる健康な暮らしを支えよう！」に修正します。	0_重点方針の考え方等
3	重点方針3は「デザインする」ではなく、「つくろう」などに改める。	重点方針3を「みんなが誇りと愛着を感じる地域をつくろう！」に修正します。	0_重点方針の考え方等
4	ポンチ絵の市民ワークショップの部分については、市民との取組としてアンケート調査や、郷土づくり推進会議との意見交換等も示す。	ポンチ絵を修正します。	0_重点方針の考え方等
5	8つの基本目標が目立たない。もう少しPRしてほしい。	第1章と第2章の内容の明確な区分を図ることからも長期的な視点の記述は第1章を中心としたいと考えます。	0_重点方針の考え方等
6	都市像はすべてに共通するという論理のほうが、無理がないので、重点項目のみ記載する。	めざす都市像からのキーワードは、長期的な視点を踏まえるという視点から、すべての重点方針に主な項目を位置づけることとしたいと考えます。	0_重点方針の考え方等
7	マルチパートナーシップは「みんな」ではないので、イコールで表現してはおかしい。	「マルチパートナーシップ→「みんな」」のような表現に修正します。	0_重点方針の考え方等
8	みんなは2面性があるって、全員と協働であると思う。そこを整理して欲しい。	「みんなが」「みんなで」などの表現のなかで整理します。 重点方針4は協働の要素を中心とするため、みんなを主体的に表現し、他の4方針については、行政計画として客体の位置づけで示します。	0_重点方針の考え方等
9	「安全・安心」は大きすぎて分かりづらい。災害への備え、交通安全、防犯などで少し狭くしたほうが良い。	重点方針1のなかで「災害などへの備え」とし、限定的な表現とします。	0_重点方針の考え方等

意見提案・課題整理票

No.	意見等の内容	対応状況	区分
10	「子育て」は生涯子育てなので、厳密に言えばいろいろあると思うが、やわらかく表現するのであれば「子ども・子育て」という表現が良い。 子育てというと育てる側になってしまうので、子どもの記載はやはり必要である。「子ども・子育て」という方向性でお願いしたい。フレーズとしても良く使われている。	ワンフレーズのくくりとして「子ども・子育て」とし位置づけ、文章中で説明を付記します。	0_重点方針 の考え方等
11	重点項目3で言えば、「歴史・文化」だけでないので整理していくなかで誤解を生じるかも知れない。これをメインでという説明が必要である。	「歴史・文化をはじめとする」という説明を付記します。	0_重点方針 の考え方等
12	地域をデザインすることとまちが元気になることの差異が分かりにくい。	地域づくりの成果としては愛着を重視し、活性化、活力の推進によってまちが元気になるという方向性で区別します。	0_重点方針 の考え方等
13	重点項目の根拠として、導き出された経過を記載すべきである。	重点方針と選定経過についての記載を追加します。	0_重点方針 の考え方等
14	施設名等がイメージできないレベルで施策をまとめて欲しい。一方で、大雑把だと何をしたいのかが分かりにくくなるので注意が必要である。	重点施策を修正します。	0_重点方針 の考え方等
15	都市基盤については重点方針から除かれている。重点方針になくて、施策がちりばめられていくとおかしい。	重点方針で総合計画との差別化することを優先し、横断的施策の構築を前提としているので、都市基盤を施策ベースで捉えています。	0_重点方針 の考え方等
16	予算科目であるか、市民に分かりやすい事業表記にするかで統一したほうが良い。	併記することとします。	0_重点方針 の考え方等
17	都市基盤と公共施設の言葉の整理を明確にしてもらいたい。	全体を捉える部分について「公共施設」として示します。	1_重点方針 1
18	「災害に強いまちづくりの推進」と「津波対策の推進」については分けたほうが良い。津波対策については避難関係、橋梁、鵜沼市民センター関係事業が想定される。	施策、事業を追加します。	1_重点方針 1
19	重点施策5～6は、公共施設と都市基盤施設を分けて、それぞれを整備促進とする。(公共施設の整備充実、都市基盤施設の整備充実)	「公共施設の再整備の推進」と「都市基盤の整備・充実」に区分します。	1_重点方針 1

意見提案・課題整理票

No.	意見等の内容	対応状況	区分
20	「消防・救急の充実・強化【消防局・市民病院】」を「消防の充実・強化【消防局】」としたい。	「消防・救急の充実・強化【消防局】」とします。	1_重点方針 1
21	「犯罪のない明るいまちづくりの推進」を「犯罪・交通事故のない明るいまちづくりの推進」に修正したい。	「犯罪・交通事故のない明るいまちづくりの推進」に修正します。自転車交通関係の頭出しについては要検討課題として保留します。	1_重点方針 1
22	都市拠点の活性化の関係で新庁舎前の歩道橋がある。	重点事業候補に追加します。	2_重点方針 2
23	外国人観光客というよりは「国内外」として欲しい。	「多彩な誘客の促進」とします。	2_重点方針 2
24	経済部としては「地産地消」は要らない。「市内産業・農水産業の活性化の推進【経済部・都市整備部】」とする。	「市内産業・農水産業の活性化の推進」とします。	2_重点方針 2
25	市民自治の重点施策7と8は統合して良い。	統合し、「市民活動と協働の推進」とします。	2_重点方針 2
26	みんなの元気を生み出すのであれば、就労支援、マイノリティの社会参加、「お互いさん」関係など両方に掲げて、別掲、再掲で整理したほうが良い。	別掲、再掲によって位置づけます。	2_重点方針 2
27	シティプロモーションは重点方針2のほうが良い。	重点方針2を「みんなとまちが元気になる魅力と活力を生み出そう！」に位置づけます。	3_重点方針 3
28	市民文化ゾーンについては全体のあり方を含めて位置づけて欲しい。「市民文化の醸成」を施策として、再整備事業として紐付けていく。	重点施策、重点事業候補を修正します。	3_重点方針 3
29	養浜事業は、県主体なので除外したい。	重点事業候補から削除します。	3_重点方針 3
30	松の保存事業について、安易な事業化は未来永劫相当な負荷となるため、課題整理が必要である。	重点事業候補から削除します。	3_重点方針 3
31	保育施設の再整備計画について記載していく。	重点事業候補に追加します。	4_重点方針 4
32	「いじめ・体罰～」よりは「いじめ・暴力防止事業」という形とし、トータルで扱いたい。	「いじめ・暴力の防止」に修正します。	4_重点方針 4
33	待機児童の解消を保育環境の充実に合体して修正する。	「待機児童解消をはじめとする保育環境の充実」とします。	4_重点方針 4

意見提案・課題整理票

No.	意見等の内容	対応状況	区分
34	重点施策4を「困難を有する子ども・若者の自立支援」に修正する。	「困難を有する子ども・若者の自立支援」とします。	4_重点方針4
35	次の事業の追加をいただきたい。 「子ども・子育て支援新制度関係事業」（子ども子育て支援新制度関係費・子ども青少年関係費） 「認可保育施設等認可化促進事業」 「市立保育所整備事業」	次の事業を追加します。 「子ども・子育て支援新制度への対応」 「認可外保育施設等の認可化の促進」「市立保育所の整備」	4_重点方針4
36	施設整備計画に修正する。その場合公共施設再整備プランを各部で整備し、位置づけることについて調整が必要である。	重点事業候補を「学校施設整備計画の策定」とします。	4_重点方針4
37	事業についてどういう視点で載せるのか、整理の規準を示して欲しい。	施策の実現に寄与する事業については、基本的に候補としてお出しいただき、理事者査定のなかで判断したいと考えています。	4_重点方針4
38	哲学の部分として弱者の視点が施策構築にない。	対応したい。政治的な配慮で全部載せることは予定していないので、「みんな」という部分を指摘のところを踏まえて強調して書き込んでいきます。	4_重点方針4
39	重点施策「学校教育の充実」を「子どもたちのえがおあふれる学校づくりの推進」に変更されたい。	「子どもたちの笑顔あふれる学校づくりの推進」に修正します。	4_重点方針4
40	重点事業候補名を修正いただきたい。 「特別支援教育整備事業」 「中学校給食管理運営・施設整備事業」 「学校施設環境整備事業」 「いじめ暴力防止対策事業」	次のとおり修正します。 「特別支援教育環境の整備」 「中学校給食の施設整備・管理運営と食育の推進」 「学校施設整備計画の策定・学校施設環境の整備」 「いじめ暴力防止対策の強化」	4_重点方針4
41	市民病院の機能強化と医療については重点方針5に位置づけていくべきと思う。	重点施策5に「いつでも安心して受けられる医療の充実」を位置づけます。	5_重点方針5
42	下土棚遊水地について、ビオトープは少ない。スポーツ利用がメインであるので、重点方針2のほうが良い。	重点方針5の施策「スポーツ施設の整備拡充」に位置づけます。	5_重点方針5
43	健康づくりだけでなく、医療について課題として追加すべきである。	課題のなかで文章化して位置づけます。	5_重点方針5
44	「高齢者福祉・在宅サービスの充実」については、「高齢者福祉・在宅サービス・在宅医療の充実」として、保健医療部も含めていただきたい。	関係部に追加します。	5_重点方針5

意見提案・課題整理票

No.	意見等の内容	対応状況	区分
45	市民病院については、重点施策・事業を追加する。	重点方針5に追加します。	5_重点方針5
46	「公園への運動遊具～」は「健康遊具」に修正する。	重点事業候補名を修正します。	5_重点方針5
47	切り口の問題で、オリンピックを前面にもっていくことから元気、スポーツの方向性もあったが、今のまとめ方であればスポーツは重点方針5である。	重点方針5に追加します。	5_重点方針5
48	オリンピックの波及効果は、経済部、生涯学習部には認識、見解があるという意味から、重点施策にオリンピックという言葉は施策のフレーズとしては入れたほうが良いと思う。	オリンピックを機会と捉えることは可能であるため、オリンピック選手の育成のような市の事業展開があれば施策に示します。	5_重点方針5
49	課題と施策の目標に交通の内容を記載すべきである。事業名を移動円滑化の推進とすればバリアフリー、コミバスも含まれる。	修正します。	5_重点方針5
50	「いつでも安心して受けられる医療の充実【市民病院】」を追加する。	「いつでも安心して受けられる医療の充実【市民病院】」を重点施策5に追加します。	5_重点方針5
51	「市民病院再整備事業（推進）」及び「市民病院西館改修事業（新規）※」を加える。	重点事業候補に追加します。	5_重点方針5

新たな指針 重点方針一次案

2013.11.6



重点方針・重点施策の位置づけ

第1章 基本的な考え方

総合計画に替わる指針の意義と構成、重点方針の前提となる長期的な視点を示す。

- 1 策定の背景と意義
- 2 構成と期間
- 3 長期的な視点

藤沢市の
現状と見通し

長期的な視点において踏まえるべき人口動態、財政状況、土地利用等の現状と見通し

藤沢市の特性

市の魅力、財産となる自然環境・歴史・文化・人材、都市としての性格、自治等の藤沢市の特性

めざす都市像と
基本目標

藤沢市の歴史を踏まえ、将来につながる市政の都市像と長期的な視点を踏まえた基本的な行政目標

(めざす都市像)

これまでの市政の歴史のなかから、市歌、市民憲章等の趣旨や言葉を踏まえつつ、キャッチフレーズと説明文で構成

(キャッチフレーズ)

郷土愛あふれる藤沢～松風に人の和うるわし 湘南の元気都市～

(8つの基本目標)

目指す都市像を実現するため、現状、将来見通しと課題を捉えた上での、長期的な視点に立って進めるまちづくりの目標

(安全で安心な暮らしを守る 文化・スポーツを盛んにする 豊かな環境を創る
子どもたちを守り育む 健康で元気な暮らしを支える 地域経済を循環させる 都市基盤を充実する 市民自治・地域づくりを進める)

3年間の重点的な取組
に向けてのキーワード

<めざす都市像から>

- 「郷土愛」を高める
- 「人の和」を広げる
- 「元気」になる

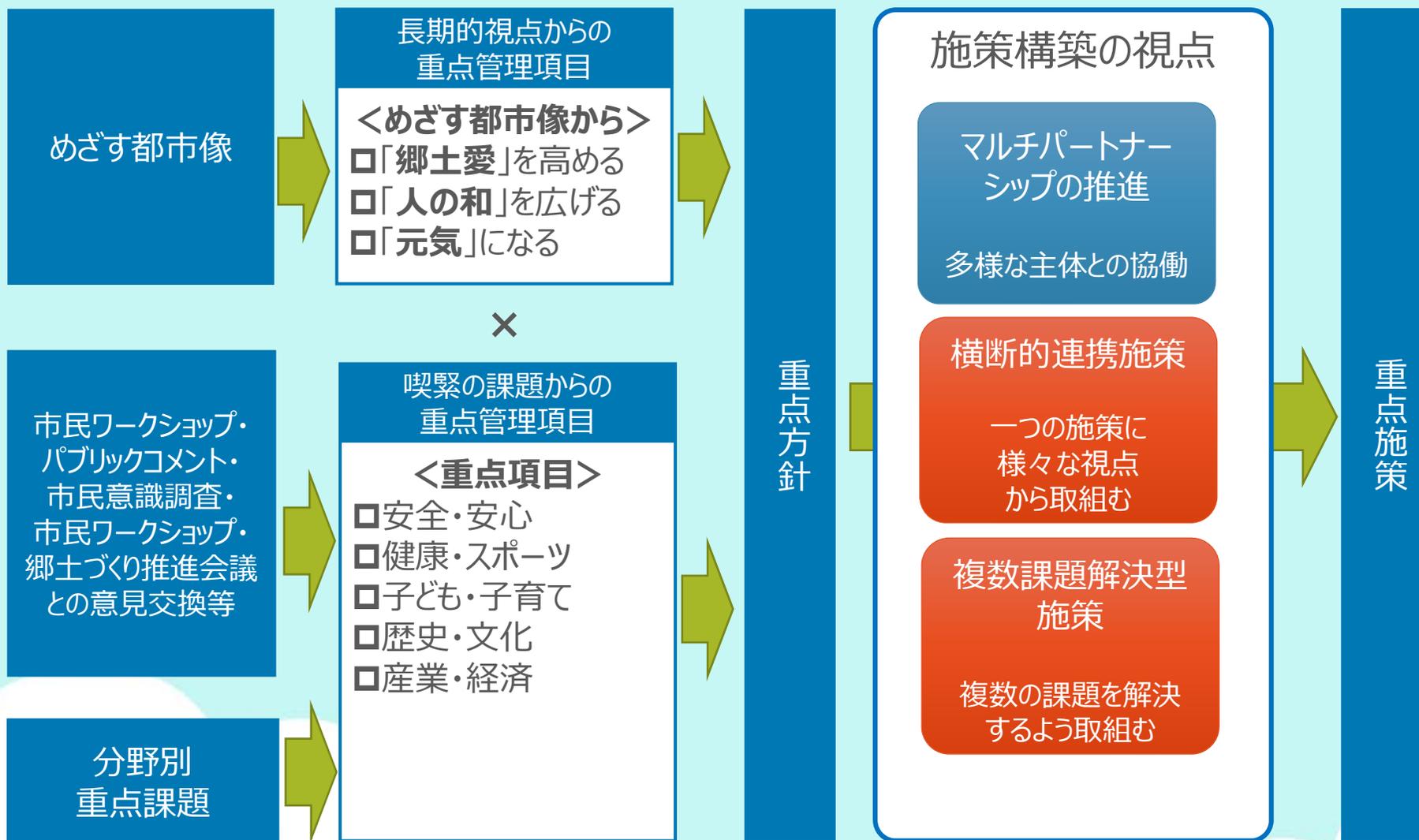
×

<重点項目>

- 安全・安心
- 健康・スポーツ
- 子ども・子育て
- 歴史・文化
- 産業・経済

**重点方針
重点施策
の構築**

重点方針・重点施策構築の考え方



重点方針 1

みんなの命と財産を守る
災害などへの備えを進めよう！

安全・安心 × 郷土愛

重点方針 2

みんなとまちが元気になる
魅力と活力を生み出そう！

産業・経済 × 元気

重点方針 5

みんなに希望と笑顔があふれる
健康な暮らしを支えよう！

健康・スポーツ × 元気

マルチパートナーシップ
「みんな」



重点方針 4

みんなの絆で藤沢っ子
の明日を築こう！

子ども・子育て × 人の和

重点方針 3

みんなが誇りと愛着を感じる
地域をつくろう！

歴史・文化 × 郷土愛

重点方針 1

みんなの命と財産を守る災害などへの備えを進めよう！

<重点施策>

1. 災害に強いまちづくりの推進【総務部・全庁】
2. 津波対策の充実・強化【総務部・福祉部・計画建築部・土木部・教育部】
3. 消防・救急の充実・強化【消防局】
4. 犯罪・交通事故のない明るいまちづくりの推進【市民自治部・土木部】
5. 自転車交通の安全性と利便性の確保【計画建築部・土木部】
6. 公共施設の再整備の推進【企画政策部・全庁】
7. 都市基盤の整備・充実【計画建築部・都市整備部・土木部】

<重点事業・長期的に取り組む重要案件候補>

1. 「ふじさわ防災ナビ」の構築・普及 拡充
2. 防災備蓄資機材の整備促進 拡充
3. 建物耐震化の促進 拡充
4. 復興支援条例の制定・基金の創設 新規
5. 災害相互応援協定締結の拡充 拡充
6. 津波避難計画の策定 新規
7. 橋りょう改修（山本橋・西浜橋等） 拡充
8. 津波避難のための市民センター改築
9. 遠藤方面消防出張所の新設 新規
10. 防犯カメラ設置助成の促進 拡充
11. 防犯灯のLED化への助成の促進 拡充
12. 自転車走行・自転車駐車場の整備 拡充
13. 公共施設再整備計画の策定 新規
14. 下水道施設老朽化対策（耐震・長寿命化） 拡充
15. 北部区画整理事業の促進 早期化
16. 市道新設改良事業 拡充
17. 都市計画道路の整備促進 拡充



みんなとまちが元気になる魅力と活力を生み出そう！

＜重点施策＞

1. 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進【企画政策部・経済部・計画建築部・都市整備部・土木部】
2. 市内産業・農水産業の活性化と雇用の促進【経済部・都市整備部・子ども青少年部・教育部】
3. シティプロモーションの推進【企画政策部・全庁】
4. 多彩な誘客の促進【経済部・企画政策部】
5. 市民活動と協働の推進【市民自治部・全庁】

＜重点事業・長期的に取組む重要案件候補＞

1. 総合交通体系の整備促進（相鉄いずみ野線の延伸） 拡充
2. 村岡新駅・同地区の整備促進 早期化
3. 健康と文化の森の整備促進 早期化
4. 藤沢駅周辺の再整備の促進 拡充
5. 新庁舎の整備促進 拡充
6. 新庁舎前歩道橋架け替え 新規
7. 住宅リフォームの助成の促進 拡充
8. 新産業の森の整備促進 拡充
9. 「湘南ふじさわ産」の生産・流通促進 拡充
10. 「ふじさわ元気バザール」のグランドオープン 新規
11. 若者就労支援事業（再掲） 拡充
12. 障がい者就労支援事業（再掲） 拡充
13. 市民サポーターズクラブの運営 新規
14. 外国人誘客の促進 拡充
15. コンベンション・ビューローの設置 新規
16. 国際交流の促進 拡充
17. 市民電子会議室の見直し 改善
18. 市民活動協働事業の推進 拡充
19. アクティブシニアの活動支援 新規
20. 特定非営利活動法人の支援 新規

重点方針3

みんなが誇りと愛着の持てる地域をつくらう！

＜重点施策＞

1. 郷土文化資産の保存・活用の推進【生涯学習部】
2. 市民文化の醸成【生涯学習部】
3. 地域コミュニティ活動への支援強化【市民自治部】
4. 13地区のまちづくりの推進【市民自治部・生涯学習部】
5. 市民センター・公民館の再整備の推進【市民自治部・生涯学習部・企画政策部】
6. 持続的な緑と環境の保全【環境部・都市整備部・経済部】
7. 花と緑あふれる街づくりの推進【都市整備部】

＜重点事業・長期的に取り組む重要案件候補＞

1. 歴史・文化資料の公開活用 新規
2. 文化・芸術のあり方検討 新規
3. 遊行寺橋（赤橋）改修・労働基準監督署跡地の活用 拡充
4. 「街並み百年条例」に基づく歴史と景観まちづくりの推進 拡充
5. 東海道シンポジウムの開催 新規
6. 市民文化ゾーンの再整備の推進 新規
7. 自治会の国際化への対応 新規
8. 13地区まちづくり事業 改善
9. 交流スペース・まちかどの相談室の整備（別掲） 新規
10. 六会市民センターの改築 新規
11. F U J I S A W A サステナブル・スマートタウン
12. 引地川水系の生物多様性の保全 拡充
13. ビーチボランティアツーリズムの実施 新規
14. 住宅用等太陽光発電システム設置費の補助 拡充
15. 家庭用燃料電池システム（エネファーム）設置費の補助 拡充
16. みどりと花を愛するウォーキングの実施 新規

重点方針4

みんなの絆で藤沢っ子の明日を築こう！

<重点施策>

1. 地域のニーズに即した子育て支援策の充実【子ども青少年部】
2. 待機児童解消をはじめとする保育環境の充実【子ども青少年部】
3. 困難を有する子ども・若者の自立支援【福祉部・子ども青少年部・経済部・教育部】
4. 支援を必要とする児童生徒への対応の充実【教育部】
5. 子どもたちの笑顔あふれる学校づくりの推進【教育部】

<重点事業・長期的に取り組む重要案件候補>

1. 地域子育て支援センターの拡充 拡充
2. 子ども・子育て支援新制度への対応 新規
3. 法人立保育所施設整備への助成 拡充
4. 認可外保育施設等の認可化の促進 新規
5. 市立保育所の整備 拡充
6. 子ども・若者の育成支援 拡充
7. 若者の就労支援（別掲） 拡充
8. 障がい者の就労支援（別掲） 拡充
9. 特別支援教育環境の整備 拡充
10. 学校教育相談センターの運営拡充（別掲） 拡充
11. 中学校給食の施設整備・管理運営と食育の推進 拡充
12. 学校施設整備計画の策定・学校施設環境の整備 新規
13. いじめ暴力防止対策の強化 拡充



みんなに希望と絵外があふれる健康な暮らしを支えよう！

<重点施策>

1. 健康づくりの推進【保健医療部・福祉部・子ども青少年部・生涯学習部・経済部・教育部】
2. 生きがいづくりの推進【生涯学習部・福祉部・市民自治部】
3. スポーツ施設の整備拡充【生涯学習部・企画政策部・都市整備部】
4. 市民スポーツの振興【生涯学習部】
5. いつでも安心して受けられる医療の充実【福祉部・保健医療部・市民病院】
6. きめ細やかな相談・支援体制の拡充【市民自治部・保健医療部・福祉部・子ども青少年部・教育部】
7. 高齢者福祉・在宅サービスの充実【福祉部】
8. 誰もが快適に移動できる交通まちづくりの推進【企画政策部・計画建築部・都市整備部・土木部】

<重点事業・長期的に取り組む重要案件候補>

1. コンビニエンスストアとの健康づくり連携 新規
2. スマート・ウェルネス・シティの推進 新規
3. 健康づくり推進事業 新規
4. 食育・健康づくりの連携 新規
5. 公園への健康用具の導入促進 拡充
6. 身近な軽運動（体操・バードゴルフ）の普及 新規
7. 公民館の市民運営の改善 改善
8. 生涯学習関係事業 拡充
9. 藤沢北高等学校跡地のスポーツ施設の整備 新規
10. 葛原スポーツ広場の整備 新規
11. 下土棚遊水地周辺環境の整備 拡充
12. 湘南地区障害者卓球大会の拡充 拡充
13. 藤沢サイクル・フェスティバルの開催支援 新規
14. 藤沢スポーツ大賞の創設 新規
15. 神奈川県障害者スポーツ大会入賞者表彰制度の創設 新規
16. 市総合体育大会のリニューアル 新規
17. 市民病院の再整備 拡充
18. 地域生活支援事業（相談支援事業）の拡充 新規
19. 学校教育相談センターの運営拡充（再掲） 拡充
20. 交流スペース・まちかどの相談室の整備（再掲） 新規
21. 老人福祉施設建設の助成 拡充
22. 総合交通体系推進・市道新設改良（バリアフリー化）の推進 新規

(二次案)重点施策番号	(二次案)重点施策候補	重点方針	重点施策素案	重点施策修正案	想定事業(参考、未調整提案事業を含む。)	区分
		1.みんなの命と財産を守る災害などへの備えを進めよう!				
1	災害に強いまちづくりの推進		1 災害に強いまちづくりの推進	1 災害に強いまちづくりの推進	「ふじさわ防災ナビ」の構築・普及	拡充
1	災害に強いまちづくりの推進		1 災害に強いまちづくりの推進	1 災害に強いまちづくりの推進	防災備蓄資機材の整備促進	拡充
1	災害に強いまちづくりの推進		1 災害に強いまちづくりの推進	1 災害に強いまちづくりの推進	建物耐震化の促進	拡充
1	災害に強いまちづくりの推進		1 災害に強いまちづくりの推進	1 災害に強いまちづくりの推進	復興支援条例の制定・基金の創設	新規
1	災害に強いまちづくりの推進		1 災害に強いまちづくりの推進	1 災害に強いまちづくりの推進	災害相互応援協定の締結先の拡充	拡充
1	災害に強いまちづくりの推進		1 災害に強いまちづくりの推進	2 津波対策の充実・強化	津波避難計画の策定	新規
1	災害に強いまちづくりの推進		1 災害に強いまちづくりの推進	2 津波対策の充実・強化	橋りょう改修(山本橋・西浜橋等)	拡充
1	災害に強いまちづくりの推進		1 災害に強いまちづくりの推進	2 津波対策の充実・強化	津波避難のための市民センター改築	新規
8	犯罪のない、明るいまちづくりの推進		2 犯罪のない、明るいまちづくりの推進	3 犯罪のない、明るいまちづくりの推進	防犯カメラ設置助成の促進	拡充
8	犯罪のない、明るいまちづくりの推進		2 犯罪のない、明るいまちづくりの推進	3 犯罪のない、明るいまちづくりの推進	防犯灯のLED化への助成の促進	拡充
36	消防力の充実・強化		3 消防・救急の充実強化	4 消防・救急の充実強化	遠藤方面消防出張所の新設	新規
35	安全で快適な道路環境の整備		4 自転車交通の安全性と利便性の強化	5 自転車交通の安全性と利便性の強化	自転車走行・自転車駐車場の整備	拡充
34	都市インフラ(橋梁、道路、下水道等)の再整備の推進		5 都市基盤施設の再整備の推進	6 公共施設の再整備の推進	公共施設再整備計画の策定	新規
34	都市インフラ(橋梁、道路、下水道等)の再整備の推進		5 都市基盤施設の再整備の推進	6 公共施設の再整備の推進	下水道施設老朽化対策(耐震・長寿命化)	拡充
32	西北部のまちづくりの推進		6 新たな都市基盤の充実	7 都市基盤の整備・充実	北部区画整理事業の促進	早期化
32	西北部のまちづくりの推進		6 新たな都市基盤の充実	7 都市基盤の整備・充実	市道新設改良事業	拡充
35	安全で快適な道路環境の整備		6 新たな都市基盤の充実	7 都市基盤の整備・充実	都市計画道路の整備促進	新規
		2.みんなとまちが元気になる魅力と活力を生み出そう!				
27	だれもが快適に移動できる交通まちづくりの推進		1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	総合交通体系の整備促進(相鉄いずみ野線の延伸)	新規
32	暮らしやすい新たなまちの形成		1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	村岡新駅・同地区の整備促進	拡充
32	暮らしやすい新たなまちの形成		1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	健康と文化の森の整備促進	拡充
31	藤沢駅周辺地区再整備の促進		1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	藤沢駅周辺の再整備の促進	拡充
3	庁舎、市民センター・公民館、学校等の公共施設の再整備の推進		1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	新庁舎の整備促進	拡充
3	庁舎、市民センター・公民館、学校等の公共施設の再整備の推進		1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	新庁舎前歩道橋架け替え	新規
22	市内中小企業の活力再生		2 市内産業の活性化の推進	2 市内産業・農水産業の活性化と雇用の促進	住宅リフォームの助成の促進	拡充
23	企業立地の促進		2 市内産業の活性化の推進	2 市内産業・農水産業の活性化と雇用の促進	新産業の森の整備促進	拡充
24	市内産農水産物の地産地消の推進		3 市内産農水産物の地産地消の推進	2 市内産業・農水産業の活性化と雇用の促進	「湘南ふじさわ産」の生産・流通促進	拡充
24	市内産農水産物の地産地消の推進		3 市内産農水産物の地産地消の推進	2 市内産業・農水産業の活性化と雇用の促進	「ふじさわ元気バザール」のグランドオープン	新規
18	若者を中心とした自立支援		2 若者をはじめとした自立支援	2 市内産業・農水産業の活性化と雇用の促進	若者の就労支援(再掲)	拡充
18	若者を中心とした自立支援		2 若者をはじめとした自立支援	2 市内産業・農水産業の活性化と雇用の促進	障がい者の就労支援(再掲)	拡充
2	シティプロモーションの推進		1 シティプロモーションの推進	3 シティプロモーションの推進	市民サポーターズクラブの運営	新規
25	地域資源の開拓等による消費観光の推進		6 外国人観光誘客(インバウンド)の推進	4 多彩な誘客の推進	外国人誘客の促進	拡充
			6 外国人観光誘客(インバウンド)の推進	4 多彩な誘客の推進	コンベンション・ビューローの設置	新規
			6 外国人観光誘客(インバウンド)の推進	4 多彩な誘客の推進	国際交流の促進	拡充
6	市民が実感する市民活動の推進		7 暮らしやすさを実感する市民活動の推進	5 市民活動と協働の推進	市民電子会議室の見直し	拡充
6	市民が実感する市民活動の推進		7 暮らしやすさを実感する市民活動の推進	5 市民活動と協働の推進	市民活動協働事業の推進	拡充
7	マルチパートナーシップの推進		8 ボランティア・NPO活動の推進と協働	5 市民活動と協働の推進	アクティブシニアの活動支援	新規
7	マルチパートナーシップの推進		8 ボランティア・NPO活動の推進と協働	5 市民活動と協働の推進	特定非営利活動法人の支援	新規
		3.みんなが誇りと愛着を感じる地域をつくろう!				
10	郷土文化資産の活用の推進		2 郷土文化資産の保存・活用の推進	1 郷土文化資産の保存・活用の推進	歴史・文化資料の公開活用	新規
10	郷土文化資産の活用の推進		2 郷土文化資産の保存・活用の推進	1 郷土文化資産の保存・活用の推進	橋りょうの改修(遊行寺橋(赤橋))・労働基準署跡地の活用	拡充
28	(仮称)街なみ百年条例にもとづく歴史と景観まちづくりの推進		2 郷土文化資産の保存・活用の推進	1 郷土文化資産の保存・活用の推進	「街なみ百年条例」に基づく歴史と景観まちづくりの推進	新規
28	(仮称)街なみ百年条例にもとづく歴史と景観まちづくりの推進		2 郷土文化資産の保存・活用の推進	1 郷土文化資産の保存・活用の推進	東海道シンポジウムの開催	新規
11	市民文化ゾーンの再整備の推進		3 市民文化ゾーンの再整備の推進	2 市民文化の醸成	文化・芸術のあり方検討	新規
5	地域コミュニティ活動への支援強化		4 地域コミュニティ活動への支援強化	3 地域コミュニティ活動への支援強化	自治会の国際化への対応	新規
4	13地区のまちづくりの推進		5 13地区のまちづくりの推進	4 13地区のまちづくりの推進	13地区まちづくり事業	拡充
5	地域コミュニティ活動への支援強化		5 13地区のまちづくりの推進	4 13地区のまちづくりの推進	交流スペース・まちかどの相談室の整備(別掲)	新規
3	庁舎、市民センター・公民館、学校等の公共施設の再整備の推進		6 市民センター・公民館の再整備の推進	5 市民センター・公民館の再整備の推進	六会市民センターの改築	新規
30	谷戸をはじめとする緑地保全の推進		7 持続的な緑と環境の保全	6 持続的な緑と環境の保全	引地川水系の生物多様性の保全	拡充
30	谷戸をはじめとする緑地保全の推進		7 持続的な緑と環境の保全	6 持続的な緑と環境の保全	ピーチボランティアツーリズムの実施	新規
20	再生可能エネルギーの推進		7 持続的な緑と環境の保全	6 持続的な緑と環境の保全	住宅用等太陽光発電システム設置費の補助	拡充
20	再生可能エネルギーの推進		7 持続的な緑と環境の保全	6 持続的な緑と環境の保全	家庭用燃料電池システム(エネファーム)設置費の補助	拡充
20	再生可能エネルギーの推進		7 持続的な緑と環境の保全	6 持続的な緑と環境の保全	FUJISAWAサステナブル・スマートタウンにおける協働まちづくり	
30	谷戸をはじめとする緑地保全の推進		8 花と緑あふれる街づくりの推進		みどりと花を愛するウォーキングの実施	新規

施策新旧対照表

(二次案)重点施策番号	(二次案)重点施策候補	重点方針	重点施策素案	重点施策修正案	想定事業(参考、未調整提案事業を含む。)	区分
			4.みんなの絆で藤沢っ子の明日を築こう!			
17	地域のニーズに即した子育て支援策の充実		1 地域のニーズに即した子育て支援策の充実	1 地域のニーズに即した子育て支援策の充実	地域子育て支援センターの拡充	拡充
17	地域のニーズに即した子育て支援策の充実		2 保育環境の充実	1 地域のニーズに即した子育て支援策の充実	子ども・子育て支援新制度への対応	新規
19	待機児童の解消		3 待機児童の解消	2 待機児童解消をはじめとする保育環境の充実	法人立保育所施設整備への助成	拡充
19	待機児童の解消		3 待機児童の解消	2 待機児童解消をはじめとする保育環境の充実	認可外保育施設等の認可化の促進	拡充
19	待機児童の解消		3 待機児童の解消	2 待機児童解消をはじめとする保育環境の充実	市立保育所の整備	拡充
18	若者を中心とした自立支援		2 若者をはじめとした自立支援	3 困難を有する子ども・若者の自立支援	子ども・若者の育成支援	拡充
18	若者を中心とした自立支援		2 若者をはじめとした自立支援	3 困難を有する子ども・若者の自立支援	若者の就労支援(別掲)	拡充
18	若者を中心とした自立支援		2 若者をはじめとした自立支援	3 困難を有する子ども・若者の自立支援	障がい者の就労支援(別掲)	拡充
37	学校生活に困難がある児童生徒への対応の強化		3 学校教育活動の充実	4 子どもたちの笑顔あふれる学校づくりの推進	特別支援教育環境の整備	拡充
37	学校生活に困難がある児童生徒への対応の強化		3 学校教育活動の充実	4 子どもたちの笑顔あふれる学校づくりの推進	学校教育相談センターの運営拡充	拡充
39	学校生活における食の充実		3 学校教育活動の充実	4 子どもたちの笑顔あふれる学校づくりの推進	中学校給食の施設整備・管理運営と食育の推進	新規
37	学校生活に困難がある児童生徒への対応の強化		3 学校教育活動の充実	4 子どもたちの笑顔あふれる学校づくりの推進	学校施設整備計画の策定・学校施設環境の整備	拡充
37	学校生活に困難がある児童生徒への対応の強化		3 学校教育活動の充実	4 子どもたちの笑顔あふれる学校づくりの推進	いじめ暴力防止対策の強化	拡充
38	教育現場におけるICT化の推進		3 学校教育活動の充実			拡充
			5.みんなに希望と笑顔があふれる健康な暮らしを支えよう!			
16	元気と健康づくりの推進		1 健康づくりの推進	1 健康づくりの推進	コンビニエンスストアとの健康づくり連携	新規
16	元気と健康づくりの推進		1 健康づくりの推進	1 健康づくりの推進	スマート・ウェルネス・シティの推進	新規
16	元気と健康づくりの推進		1 健康づくりの推進	1 健康づくりの推進	健康づくり推進事業	新規
16	元気と健康づくりの推進		1 健康づくりの推進	1 健康づくりの推進	食育・健康づくりの連携	新規
			1 健康づくりの推進	1 健康づくりの推進	公園への健康用具の導入促進	拡充
			1 健康づくりの推進	1 健康づくりの推進	身近な軽運動(体操・バードゴルフ)の普及	新規
12	「学び」を活用した生涯学習の充実		2 生涯学習による生きがいづくりの推進	2 生涯学習による生きがいづくりの推進	公民館の市民運営の改善	拡充
12	「学び」を活用した生涯学習の充実		2 生涯学習による生きがいづくりの推進	2 生涯学習による生きがいづくりの推進	生涯学習関係事業	拡充
9	スポーツ施設の整備拡充		4 スポーツ施設の整備拡充	3 スポーツ施設の整備拡充	藤沢北高等学校跡地のスポーツ施設の整備	新規
9	スポーツ施設の整備拡充		4 スポーツ施設の整備拡充	3 スポーツ施設の整備拡充	葛原スポーツ広場の整備	新規
30	谷戸をはじめとする緑地保全の推進		7 持続的な緑と環境の保全	3 スポーツ施設の整備拡充	下土棚遊水地周辺環境の整備	拡充
			5 市民スポーツの振興	4 市民スポーツの振興	湘南地区障害者卓球大会の拡充	拡充
			5 市民スポーツの振興	4 市民スポーツの振興	藤沢サイクル・フェスティバルの開催支援	新規
			5 市民スポーツの振興	4 市民スポーツの振興	藤沢スポーツ大賞の創設	新規
			5 市民スポーツの振興	4 市民スポーツの振興	神奈川県障害者スポーツ大会入賞者表彰制度の創設	新規
			5 市民スポーツの振興	4 市民スポーツの振興	市総合体育大会のリニューアル	新規
26	市民病院再整備			5 いつでも安心して受けられる医療の充実	市民病院東館の再整備	拡充
26	市民病院再整備			5 いつでも安心して受けられる医療の充実	市民病院西館内の再整備	拡充
15	障がい者の相談支援体制の拡充		3 きめ細やかな相談・支援体制の拡充	6 きめ細やかな相談・支援体制の拡充	地域生活支援事業(相談支援事業)の拡充	新規
13	きめ細やかな相談・支援体制の拡充		3 きめ細やかな相談・支援体制の拡充	6 きめ細やかな相談・支援体制の拡充	総合的相談の改善(社会福祉総務事務費)	新規
37	学校生活に困難がある児童生徒への対応の強化		3 きめ細やかな相談・支援体制の拡充	6 きめ細やかな相談・支援体制の拡充	学校教育相談センターの運営拡充(再掲)	拡充
5	地域コミュニティ活動への支援強化		3 きめ細やかな相談・支援体制の拡充	6 きめ細やかな相談・支援体制の拡充	交流スペース・まちかどの相談室の整備(再掲)	新規
14	高齢者福祉施設・居住(居宅)系サービス基盤の整備促進		4 高齢者福祉施設・居住(居宅)系サービス基盤の整備促進	7 高齢者福祉施設・居住(居宅)系サービス基盤の整備促進	老人福祉施設の建設への助成	拡充
27	だれもが快適に移動できる交通まちづくりの推進		5 誰もが快適に移動できる交通まちづくりの推進	8 誰もが快適に移動できる交通体系の推進	総合交通体系推進・市道新設改良(バリアフリー化)の推進	新規

※ 事業については想定や未調整のアイデアを含みます。

※ 現時点では施策、事業とも確定していません。

※ 1重点施策に対して、1重点事業のみのものについては、横断的視点、複数課題解決の視点から重点施策、重点事業の趣旨と合致しないため、特に精査が必要と思われます。

第 2 章 重点方針

長期的な視点を踏まえた上で、課題に対応し、確実な展開に向けた取組を進めるため、喫緊の分野別重点課題と、それに対応する重点施策及び取組方針（財政見通し、評価等）を位置づけます。

1 重点方針・重点施策の位置づけ

「第 1 章 基本的な考え方」においては、総合計画に替わる指針の意義と構成、重点方針の前提となる「長期的な視点」を位置づけてきました。そのうち「長期的な視点」については、「藤沢市の現状と見通し」「藤沢市の特性」「めざす都市像と基本目標」を示し、これから 20 年程度の期間において、新たな指針での取扱にかかわらず、すべての事務事業で共通してめざすべき方向性と目標を明らかにしました。

「第 2 章 重点方針」においては、これらを踏まえ、めざす都市像、基本目標の実現に向けて短期的に重点を置く重点的な取組について位置づけるものとします。

2 施策構築の考え方

重点方針・重点施策の構築においては、長期的な視点と喫緊の課題のそれぞれを捉えた重要成功項目を設定します。

この重要成功項目の組み合わせを起点に重点的に取組む方針と施策を構築します。

また、施策を構築する際の視点として、「マルチパートナーシップの推進」による多様な主体との協働を位置づけます。

加えて「横断的連携」及び「複数課題解決」を位置づけ、これまでの行政全体の課題であった縦割りの解消、目的性の共有化、質的な側面を含めたサービス生産性の向上と一層の効率化を目指します。

(1) 重要成功項目

ア めざす都市像からの項目

長期的な視点を踏まえ、特に重要となる項目を「郷土愛」「人の和」「元気」とします。

郷土愛

市民が藤沢市に愛着や誇りを持ち、大切にしたいという思いを涵養し、更にそこから、個性ある取組を生み出していきます。

人の和

人の絆やつながりを大切にし、暮らしや文化、スポーツをはじめ、様々な生活のなかで尊重し、また支えあうことによって、和をもって輪を広げる取組を進めていきます。

元 気

市民一人ひとりの心や体、地域コミュニティ、地域経済等が元気になり、活力や発展性を高める取組を進めていきます。

イ 喫緊の課題からの項目

長期的な視点を踏まえ、特に重要となる項目を「安全・安心」「健康・スポーツ」「子ども・子育て」「歴史・文化」「産業・経済」とします。

安全・安心

市民意識調査のアンケートにおいて、重要度が高く実現度が低いという現状があり、パブリックコメントや市民ワークショップにおいても、暮らしのなかの「安全・安心」が意見の中心となる機会が多くなったことから、「安全・安心」の視点からの施策展開を重点的に取扱います。

健康・スポーツ

超高齢社会において、健康寿命を増進し、生きがいのある地域での生活を長く過ごすことは重要な生活上の要素です。そのため、健康とスポーツの増進に主眼を置いた施策の展開を図ります。

子ども・子育て

中短期の計画策定においても、将来の藤沢市を担う一人ひとりの「子ども」を見つめ、育むことは重要な投資であるとともに、少子化のなかにあって社会形成上欠かすことのできないものと考えます。また、保護者の立場からすれば、生涯が「子育て」であり、「子育て」は、自らの成長や社会の成熟にも大きく関わるものとなります。そのため、「子ども・子育て」という両面を捉えた施策の展開を図ります。

歴史・文化

社会経済情勢が急激に変化するなかにおいて、「歴史・文化」はその大切

さが薄れることがあり、市民意識調査においても重要度が低い傾向にあります。その一方で、人と社会の営みのなかで、その足跡であり、受け継がれるべき財産としての重要性は普遍的なものです。この藤沢市が持続するために継承・発展させるべきものとして、「歴史・文化」に焦点をあて、施策の展開を図ります。

産業・経済

私たちの生活は、生産、流通、消費のみならず、行政活動をはじめ健康や文化を支える面においても、経済活動、経済動向に注視していく必要があります。また、農水産業、工業、商業、観光といった産業連関を地域として捉え、バランスと循環性のある湘南地域の拠点としての存在は、市内に限らず、市域を超えて活動する市民にも大きく影響します。そのため、「産業・経済」を市民のミクロと市域のマクロの視点から捉えた施策展開を図ります。

(2) 施策構築の視点

施策構築の視点として、取組の効果や効率性、市民満足度を高めるため、「マルチパートナーシップの推進」と「横断的連携」「複数課題解決」を位置づけます。

マルチパートナーシップの推進

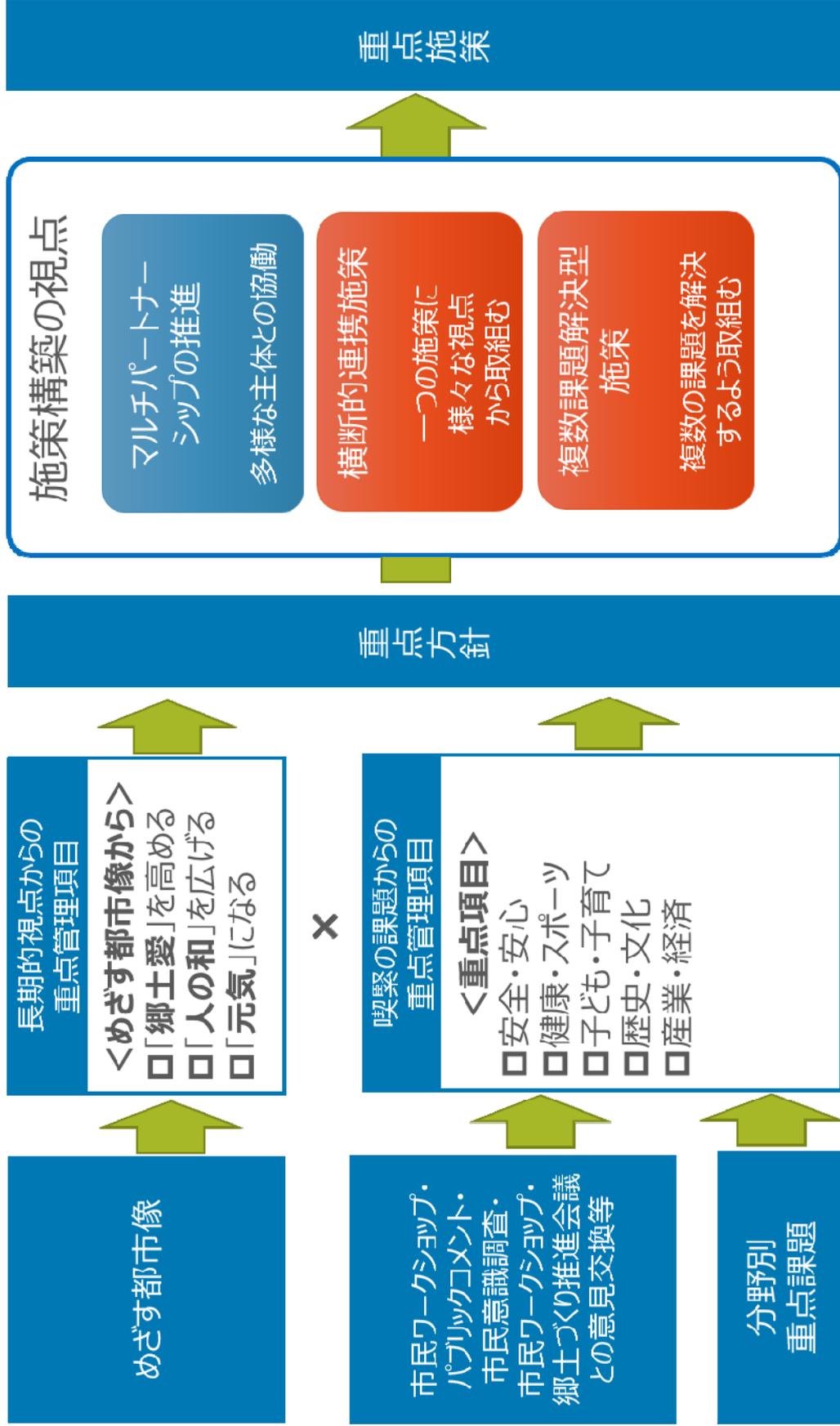
施策の実現に当たっては、マルチパートナーシップを推進し、市民団体や県、近隣市町等との協働を図りながら、市民生活における暮らしやすさの向上を念頭に置いた、藤沢らしい施策展開を図ります。すべての重点方針には「みんな」を対象とし、取組を進めます。

横断的連携

各部がそれぞれ施策に取組むだけでなく、一つの課題に対して様々な視点から取組むなかで、施策の方向性を合わせ、目的を共有することにより、効果や効率性を高める横断的連携施策を構築します。

複数課題解決

複数の課題を総合的に捉え、取組を連携させることによって、一つの施策が複数の課題解決に結びつく施策を構築します。



3 重点方針

施策構築の考え方にに基づき、重点方針を次のとおり位置づけます。

- (1) みんなの命と財産を守る災害などへの備えを進めよう！
- (2) みんなとまちが元気になる魅力と活力を生み出そう！
- (3) みんなが誇りと愛着の持てる地域をつくろう！
- (4) みんなの絆で藤沢っ子の明日を築こう！
- (5) みんなに希望と絵外があふれる健康な暮らしを支えよう！

4 重点施策と長期的事業との関係

重点施策の実現を図るための重点事業については別冊に位置づけますが、事業によっては、事業規模や事業費の平準化、将来の利用に対する負担の観点から、短期の事業完了が困難となることがあります。そのため、特に長期的に取り組む事業については、都市基盤施設の最適化の考え方にに基づき、喫緊に対応しなければならない課題への対応と事業の展開を図りながら、長期的なビジョンを構築し、将来の機能変更や負担等を絶えず見直ししながら、最適な時期、規模、機能等を検討し、実施していきます。

重点方針1 みんなの命と財産を守る災害などへの備えを進めよう！

<課題と施策の目標>

地震・津波対策をはじめ、ゲリラ豪雨など、これまで以上に災害に対する脅威が高まっており、そうした災害に対して早期に、そして着実に取組を進めることが求められています。

また、建物、道路、橋りょう、下水道等の施設は、建設後30年以上を経過したものが多く存在し、今後の少子高齢化をはじめとする人口動態の変化等に対応した整備が求められています。こうした整備は、長い期間をかけなければ達成できないものであり、計画的、効率的に取組を進めることが必要です。

「災害への備え」を念頭に、防災資機材、都市基盤、医療機能、消防・救急に重点的に取組むとともに、市民生活の安全安心の増進や利便性の交響、次世代への負担軽減も踏まえ、高い機能を有する都市基盤の整備を進めます。

<重点施策>

横断的連携施策

- 災害に強いまちづくりの推進【総務部・全庁】
- 津波対策の充実・強化【総務部・福祉部・計画建築部・土木部・教育部】

- 消防・救急の充実・強化【消防局】
- 犯罪・交通事故のない明るいまちづくりの推進【市民自治部・土木部】
- 自転車交通の安全性と利便性の確保【計画建築部・土木部】
- 公共施設の再整備の推進【企画政策部・全庁】
- 都市基盤の整備・充実【計画建築部・都市整備部・土木部】】

<参考 主な事業（想定）>

- ◇ 「ふじさわ防災ナビ」の構築・普及 拡充
- ◇ 防災備蓄資機材の整備促進 拡充
- ◇ 建物耐震化の促進 拡充
- ◇ 復興支援条例の制定・基金の創設 新規
- ◇ 災害相互応援協定締結の拡充 拡充

- ◇ 津波避難計画の策定 新規
- ◇ 橋りょう改修（山本橋・西浜橋等） 拡充
- ◇ 津波避難のための市民センター改築
- ◇ 遠藤方面消防出張所の新設 新規
- ◇ 防犯カメラ設置助成の促進 拡充
- ◇ 防犯灯のLED化への助成の促進 拡充
- ◇ 自転車走行・自転車駐車場の整備 拡充
- ◇ 公共施設再整備計画の策定 新規
- ◇ 下水道施設老朽化対策（耐震・長寿命化） 拡充
- ◇ 北部区画整理事業の促進 早期化
- ◇ 市道新設改良事業 拡充
- ◇ 都市計画道路の整備促進 拡充

重点方針2 みんなとまちが元気になる魅力と活力を生み出そう！

<課題と施策の目標>

藤沢市においては、人口の維持を目標としつつ、賑わいの創出等による人と地域、経済の活性化、超高齢化社会を見据えた都市基盤の再整備を進める必要があります。

今後も経済情勢が変化し、企業や労働の形態の変化が想定されることから、労働者、消費者であり、また時に生産者でもある市民の視点から、生産、流通、消費を捉えて、地域経済の活力を生み出すことが必要となります。

藤沢の財産である農水産業、工業、商業、観光を地産地消や研究開発の促進、中小企業の育成、起業支援の充実等の視点から、藤沢らしい経済活力を創出する取組を進めます。

2020年の東京オリンピック開催が決定しました。東京での開催は、藤沢にとっても観光、多文化交流、市民スポーツの振興、市民活動の推進等において絶好の機会となるとともに、まちのイメージを向上させ、市民を元気にし、人々のつながりをつくるという点で、様々な波及効果があるものと考えられます。

この機会を捉えて、外国人観光誘客（インバウンド）の強化や藤沢市の価値を高めるコンベンションを推進するとともに、国際交流や市民活動につながる機会を持つことができるよう取組を進めます。

<重点施策>

横断的連携施策

- シティプロモーションの推進【企画政策部・全庁】
- 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進【企画政策部・経済部・計画建築部・都市整備部・土木部】
- 市内産業・農水産業の活性化と雇用の促進【経済部・都市整備部・子ども青少年部・教育部】
- 多彩な誘客の促進【経済部・企画政策部】
- 市民活動と協働の推進【市民自治部・全庁】

<参考 重点事業・長期的に取組む重要案件候補>

- ◇ 総合交通体系の整備促進（相鉄いずみ野線の延伸） 拡充
- ◇ 村岡新駅・同地区の整備促進 早期化
- ◇ 健康と文化の森の整備促進 早期化
- ◇ 藤沢駅周辺の再整備の促進 拡充
- ◇ 新庁舎の整備促進 拡充
- ◇ 新庁舎前歩道橋架け替え 新規
- ◇ 住宅リフォームの助成の促進 拡充
- ◇ 新産業の森の整備促進 拡充
- ◇ 「湘南ふじさわ産」の生産・流通促進 拡充
- ◇ 「ふじさわ元気バザール」のグランドオープン 新規
- ◇ 若者就労支援事業（再掲） 拡充
- ◇ 障がい者就労支援事業（再掲） 拡充
- ◇ 市民サポーターズクラブの運営 新規
- ◇ 外国人誘客の促進 拡充
- ◇ コンベンション・ビューローの設置 新規
- ◇ 国際交流の促進 拡充
- ◇ 市民電子会議室の見直し 改善
- ◇ 市民活動協働事業の推進 拡充
- ◇ アクティブシニアの活動支援 新規
- ◇ 特定非営利活動法人の支援 新規

重点方針3 みんなが誇りと愛着の持てる地域をつくろう！

<課題と施策の目標>

藤沢には様々な魅力があり、市民一人ひとりが藤沢に愛着を持つことができる財産があります。また、その魅力が市内外で広く知られることで、市民が藤沢に誇りを持ち、心から「藤沢がだいすき」という気持ちを郷土愛として高めていくことが必要となります。

藤沢の魅力を改めて認識し、市民生活と都市の価値を高める視点から、過去、現在、未来の藤沢の価値と地域の思いを大切にす取組を進めます。

また、藤沢市には、海、川、台地と谷戸をはじめとする緑があり、市の花である藤をはじめ、四季折々の花に囲まれています。これらの魅力、財産を大切にし、都市と自然との調和を基本とするまちづくりを進めてきました。

この受け継がれてきた貴重な財産である自然環境を次の世代に維持・保全し、身近な自然を大切にす取組を進めます。

<重点施策>

- 郷土文化資産の保存・活用の推進【生涯学習部】
- 市民文化の醸成【生涯学習部】
- 地域コミュニティ活動への支援強化【市民自治部】
- 13地区のまちづくりの推進【市民自治部・生涯学習部】
- 市民センター・公民館の再整備の推進【市民自治部・生涯学習部・企画政策部】
- 持続的な緑と環境の保全【環境部・都市整備部・経済部】
- 花と緑あふれる街づくりの推進【都市整備部】

<参考 重点事業・長期的に取組む重要案件候補>

- ◇ 歴史・文化資料の公開活用 新規
- ◇ 文化・芸術のあり方検討 新規
- ◇ 遊行寺橋（赤橋）改修・労働基準監督署跡地の活用 拡充
- ◇ 「街並み百年条例」に基づく歴史と景観まちづくりの推進 拡充
- ◇ 東海道シンポジウムの開催 新規

- ◇ 市民文化ゾーンの再整備の推進 新規
- ◇ 自治会の国際化への対応 新規
- ◇ 13地区まちづくり事業 改善
- ◇ 交流スペース・まちかどの相談室の整備（別掲） 新規
- ◇ 六会市民センターの改築 新規
- ◇ F U J I S A W A サステイナブル・スマートタウン
- ◇ 引地川水系の生物多様性の保全 拡充
- ◇ ビーチボランティアツアーの実施 新規
- ◇ 住宅用等太陽光発電システム設置費の補助 拡充
- ◇ 家庭用燃料電池システム（エネファーム）設置費の補助 拡充
- ◇ みどりと花を愛するウォーキングの実施 新規

重点方針4 みんなの絆で藤沢っ子の明日を築こう！

<課題と施策の目標>

次代を担う子どもたちについて、行政、学校、家庭、地域における連携と支援に向けたつながりの強化が求められています。

子どもたちを取巻く環境が大きく変化するなかで、一人ひとりの子どもへの影響を捉え、子どもと保護者をみんなで支える取組を進めます。

また、子育ては保護者だけでなく、社会全体で行うものであることを踏まえ、市民、関係団体と行政が協働して、市民が「藤沢っ子」を育て、自らも社会も成長する取組を進めます。

<重点施策>

横断的連携施策

- 困難を有する子ども・若者の自立支援【福祉部・子ども青少年部・経済部・教育部】

- 地域のニーズに即した子育て支援策の充実【子ども青少年部】
- 待機児童解消をはじめとする保育環境の充実【子ども青少年部】
- 支援を必要とする児童生徒への対応の充実【教育部】
- 子どもたちの笑顔あふれる学校づくりの推進【教育部】

<参考 重点事業・長期的に取り組む重要案件候補>

- ◇ 地域子育て支援センターの拡充 拡充
- ◇ 子ども・子育て支援新制度への対応 新規
- ◇ 法人立保育所施設整備への助成 拡充
- ◇ 認可外保育施設等の認可化の促進 新規
- ◇ 市立保育所の整備 拡充
- ◇ 子ども・若者の育成支援 拡充
- ◇ 若者の就労支援（別掲） 拡充
- ◇ 障がい者の就労支援（別掲） 拡充
- ◇ 特別支援教育環境の整備 拡充

- ◇ 学校教育相談センターの運営拡充（別掲） 拡充
- ◇ 中学校給食の施設整備・管理運営と食育の推進 拡充
- ◇ 学校施設整備計画の策定・学校施設環境の整備 新規
- ◇ いじめ暴力防止対策の強化 拡充

重点方針5 みんなに希望と絵外があふれる健康な暮らしを支えよう！

<課題と施策の目標>

これからの超高齢社会では、平均寿命だけでなく、健康であり続ける「健康寿命」を延ばすことが、市民一人ひとりの生活の豊かさにつながります。

そのためには、体の健康だけでなく心の健康にも気を配る必要があります。健康は日々築き上げていくものですので、毎日の生きがいつくり、健康づくりによって、すべての市民が笑顔で暮らせるよう、保健、医療、福祉、介護、生涯学習等が連携した取組を進めます。

また、健康の基盤を維持し、スポーツの楽しさが人生の豊かさにつながるよう、現在の本市のスポーツ活動をさらに発展させ、すべての市民がスポーツに接する機会を増やす取組を進めます。

<重点施策>

横断的連携施策

- 健康づくりの推進【保健医療部・福祉部・子ども青少年部・生涯学習部・経済部・教育部】
- 生きがいつくりの推進【生涯学習部・福祉部・市民自治部】
- スポーツ施設の整備拡充【生涯学習部・企画政策部・都市整備部】
- いつでも安心して受けられる医療の充実【福祉部・保健医療部・市民病院】
- きめ細やかな相談・支援体制の拡充【市民自治部・保健医療部・福祉部・子ども青少年部・教育部】
- 高齢者福祉・在宅サービスの充実【福祉部】
- 誰もが快適に移動できる交通まちづくりの推進【企画政策部・計画建築部・都市整備部・土木部】
- 市民スポーツの振興【生涯学習部】

<参考 重点事業・長期的に取り組む重要案件候補>

- ◇ コンビニエンスストアとの健康づくり連携 新規
- ◇ スマート・ウェルネス・シティの推進 新規
- ◇ 健康づくり推進事業 新規

- ◇ 食育・健康づくりの連携 新規
- ◇ 公園への健康用具の導入促進 拡充
- ◇ 身近な軽運動（体操・バードゴルフ）の普及 新規
- ◇ 公民館の市民運営の改善 改善
- ◇ 生涯学習関係事業 拡充
- ◇ 藤沢北高等学校跡地のスポーツ施設の整備 新規
- ◇ 葛原スポーツ広場の整備 新規
- ◇ 下土棚遊水地周辺環境の整備 拡充
- ◇ 湘南地区障害者卓球大会の拡充 拡充
- ◇ 藤沢サイクル・フェスティバルの開催支援 新規
- ◇ 藤沢スポーツ大賞の創設 新規
- ◇ 神奈川県障害者スポーツ大会入賞者表彰制度の創設 新規
- ◇ 市総合体育大会のリニューアル 新規
- ◇ 市民病院の再整備 拡充
- ◇ 地域生活支援事業（相談支援事業）の拡充 新規
- ◇ 学校教育相談センターの運営拡充（再掲） 拡充
- ◇ 交流スペース・まちかどの相談室の整備（再掲） 新規
- ◇ 老人福祉施設建設の助成 拡充
- ◇ 総合交通体系推進・市道新設改良（バリアフリー化）の推進 新規